
令和 3 年 度

事業報告書

社会福祉法人育美会
花の人の家

令和3年度事業報告

施設全体での生活支援、健康管理などを生活サポートを行うことが出来た。細やかな対応でコロナ対策を行い、現在感染を広げていない環境を作る事が出来ている。

1. 各種機関との関わり

・保育園との交流

今年度もコロナウィルスの感染の影響で活発な交流を行うことが出来なかった。今後の動向も踏まえ行事のあり方など考えていく

・地域との連携

地域包括の主催する地域ネットワーク会議などに参加し、連携を深めると共に実情調査などで他施設にも出向き交流を広げることが出来た。

・医療機関

今年度も時間外の緊急受診が発生したが、協力医療機関である三井病院に受け入れて頂いた。

また練馬さくら病院の定期診療も継続的に行っており、入居者の安定した健康管理が行えている

2. 運営

コロナウィルスの影響で行動範囲の制限はあるものの、その時々状況に対応した、行事、イベント教室などを行うことが出来た。

入り口の壁を塗り替え、玄関の段差はスロープを設置し、安全管理と衛生管理を行った。

3. 収支計画と管理

年度前半満床を切ることがあったが、8月より満床を維持した。

食材費は野菜の高騰の煽りを受け予算を上回ってしまった。無駄を抑えることに注力していく。

・水道光熱費

修繕費は今年度は長期住んでいた方の退所が少なく、居室の修繕を含めても前年より少なく済んだ。

その他 改修計画されていた浄化槽の交換工事は赤い羽根の助成金を受け無事終了した。

4. 行事計画

施設内で執り行える行事は行うことが出来たが、外に出る行事や保育園との合同の行事は執り行うことが出来なかった。またクラブ活動についても感染状況により不規則であったが行うことが出来た。

5. 生活全般・介護保険制度の活用

・買い物ドライブ

感染予防の為、状況に応じて代行とドライブを併用して行った。ニーズも多く引き続き行っていく

・生活懇談会

今年度は行うことが出来なかった。全体ではなく各階やその他の方法で細分化した開催も模索していく

・給食アンケート

行うことが出来た。リクエストメニューも多くなっている。

・居室訪問・点検

定期的に行った。衛生的な生活の質の向上だけでなく、必要なサポートも理解できる重要な機会なので今後も行っていく。

6. 会議・委員会

随時行うことが出来た。議事録を取り保管する。

7. 食事

入居者の満足度が得られている。今後も食材費に注意しながらクオリティーを維持していく。

配食事業は2地域が再開している。来年度2地域が再開予定。まとまって食べることが難しくなった現状で地域に工夫が必要になる。連携を取りながら柔軟に対応していく。

8. 地域交流活動

コロナウィルスの感染影響で進みにくい状況だった。来年度に向け各方面から引き合いの連絡が来ている状況。感染状況を確認しながら対応していく

9. 設備修繕・改修・保守

問題なく計画通り行うことが出来た。

10. 入居者確保

今年度も収支ラインを上回る入居者数を確保することが出来た。今年度も広く問い合わせがあり入居の実績とつながった。今年度よりSNSの運用、昨年度より施設紹介サイトへの掲載を行い、順調に実績に繋がっている。また施設入り口とホール部分をスタッフにて改修し、施設の印象を上げる努力をした。